

城北中学校区新統合小学校 開校準備ニュース

令和5年(2023年)8月 No.7

発行者：飯山市城北中学校区新統合小学校開校計画推進会議
(事務局)

飯山市教育委員会事務局 子ども育成課学校教育係

電話：0269-67-0741

メール：kodomo@city.iiyama.nagano.jp

城北中学校区の4つの小学校(泉台・常盤・戸狩・東)を統合し令和7年4月開校予定の、「城北小学校」の開校に向けた検討を行っています。

城北中学校区新統合小学校開校計画推進会議では、市民の皆様へ「開校準備ニュース」やホームページにより随時、検討・準備状況をお伝えしてまいります。



飯山市ホームページ
(開校準備情報)

校舎建設スケジュールの変更について

建設資材や人手の不足により 校舎建設工事の完成を令和7年7月に延期

飯山市教育委員会では、「城北小学校」の新校舎の建設スケジュールについて、当初の令和7年2月完成の予定から、完成時期を遅らせることとさせていただきました。

これは、現在世界的に発生している資材不足や物価高騰、人手不足により、設計時に想定していた工事期間や、建設費では不足が生じ、6月に実施した建設工事の入札で「不落札」(市が提示した工事費の上限(予定価格)以下の金額で工事をできる事業者がいなかった)となったことにより、方針を再検討したものです。

検討により、校舎の完成時期を令和7年7月までとすること、また工期が長くなることなどに伴い、予定価格の増額を行ったうえで、改めて工事の入札を行うこととしました。

工期延長に伴う統合スケジュールは

城北小学校の開校時期は当初の予定どおり令和7年4月とし、校舎が完成するまでの間は、既存施設(統合する4つの小学校のいずれか)を仮校舎として授業を行い、新校舎の完成後に新しい校舎で授業を開始する予定です。(児童クラブも仮校舎近隣の施設で対応予定)

これまでの経過

5月 9日	建築工事一式入札公告
6月 27日	入札(特定JV4事業者が入札に参加し不落札)
6月 28日～ 7月 7日	不落札の要因分析及び今後の対応の検討
7月 10日～ 7月 31日	設計の見直し及び再計算
8月 1日	建築工事一式入札公告 (見直し後)
8月 17日	入札(予定)

今年度は1学期から、統合するそれぞれの小学校児童が学年ごとに交流を始めており、それぞれ児童が新しい友達を作りながら意欲的に交流を行っています。子どもたち自身が人間関係を広げていくことへの期待も感じられ、大集団となることへの不安を少しでも少なくできるよう、今後も積極的な交流を進めていく計画です。このように児童が城北小の開校に向けて、期待やイメージを持っていることを大切に考え、校舎の完成は当初より遅れますが、予定どおり令和7年4月に統合小学校を開校し、校舎が完成次第、なるべく早い時期に新しい校舎で学ぶことができるよう準備する計画です。

(次ページへ続きます)

校舎建設スケジュールの変更について 地域説明会を開催

7月31日には、戸狩小学校でこれら現段階の計画を説明する地域説明会を開催しました。

参加者からは、工事費を増額してでも予定どおりの時期に工事が完成できないか、年度途中に校舎を移転することへの児童・教員への負担が大きいのではないか、など、活発に意見が出されました。

今後は、方針の見直しによる事業予算の補正手続きや、入札結果や地域説明会で出された意見を踏まえたうえで、城北小学校の開校計画の詳細を検討し、9月に開催予定の「城北小学校開校に向けた地域懇談会」で、具体的な内容を地域の皆さんにお伝えしていく予定です。

「城北小学校開校に向けた地域懇談会」を 城北中学校区各小学校で開催します

城北小学校開校に向けた地域懇談会を、城北中学校区の各小学校（4校）で開催します。

この懇談会は、令和7年の開校に向けた、各検討状況について地域の皆さんに説明させていただき、ご意見を伺うものです。

また新校舎の完成が予定より遅れることに伴い、令和7年4月からの仮校舎での授業をどのように行っていくか等についても説明させていただきます。

地域懇談会は下記のとおり行います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

城北小学校開校に向けた地域懇談会 開催日時

期日	会場
9月13日（水） 午後6時30分～	東小学校 ランチルーム
9月14日（木） 午後6時30分～	戸狩小学校 ランチルーム
9月19日（火） 午後6時30分～	常盤小学校 ランチルーム
9月20日（水） 午後6時30分～	泉台小学校 ランチルーム

4校の先生が統合に向けたさまざまな課題を確認

【学校教育検討部会】

7月26日に城北中学校区4小学校の先生方が戸狩小学校に集まり、城北小学校の教育内容等について意見交換を行いました。

目指す子どもの姿と重点となる教育等の概要は、「城北中学校区新統合小学校建設基本計画」で示されている通りですが、それをもとに、教員が育てたい子どもの姿やどのような学校にしたいかなどをグループで出しました。4校と7つの地域が一緒になる中で、「地域を知り、地域を好きになり、地域の中で育つ子どもを育てたい」などといった思いが積極的に語られました。子どもの姿と創りたい学校や教育内容を重ね合わせていく中で城北小学校のイメージをますます深め、活発な議論が行われました。また、さまざまな課題や統合に向けてやらなければならないことを確認。清掃の実施方法や時間割・日課といった基本的事項の他にも、「地域教材や地域の人材をリストアップし、新校の教育に生かしたい」「児童の不安を軽減させるために、各校との交流をもっとやりたい」等、子どもたちを真ん中においた課題がたくさん出され、議論は尽きませんでした。

今後は具体的な教育内容等の統合準備に関わって、先生同士が主体的に考えを出し合い、学校教育計画等の作成をはじめ、細かな部分について検討を深めていきます。新校での子どもたちの笑顔のために、希望あふれる学校づくりを進めていく予定です。

